

株式会社メディカラボの「SDGs宣言書」の策定支援について

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）では、「77SDGs支援サービス」を通じて、株式会社メディカラボ（以下、「当社」といいます。）の「SDGs宣言書」の策定を支援いたしましたので、下記のとおりお知らせします。

当行は、持続可能な社会の実現に向け、地域金融機関として企業の「SDGs」への取組みを支援してまいります。

記

企業名	所在地	事業内容
株式会社メディカラボ (代表取締役 千葉 美和)	宮城県仙台市泉区将監8丁目 15-29	小売業

(企業概要)

当社は「気軽に相談できるまちの薬屋さん」を目指し、今日まで地域の方々との信頼関係を第一に調剤薬局の経営に取り組んで参りました。平成20年に個人事業として、一軒の小さな薬局から始まり、地域の皆様に支えられ、現在では4店舗（仙台、山形、埼玉、栃木）の経営に取り組んでいます。

人の笑顔や思いやりの心は、時にどんな薬よりも効果を発揮するエッセンスになることがあります。私たちは薬学の知識や薬の提供に留まることなく、患者様の「心とカラダのトータルケア」を目指しています。

「在宅医療」の分野においても薬剤師の知識と力が求められる昨今、私たちは持続可能な社会の実現に向け、より一層取組みを強化して参ります。

注. 当社の「SDGs宣言書」については、別紙のとおりです。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言 ~もっと、ずっと、地域と共に。~」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月に「SDGs実践計画」を策定しました。





SDGs宣言書



株式会社メディカラボ
2022年5月20日

当社はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組を下記のとおり宣言します。

取組 カテゴリ	SDGs達成に向けた 重点的な取組テーマ	取り組みの内容	関連が強い SDGsゴール
人権・労働	ダイバーシティ 経営の促進 人材育成	女性や高齢者の積極採用 ● 子育て中の主婦や高齢者等勤務上の制約がある従業員も働きやすい環境づくりに努めています。 研修制度の充実 ● 管理者研修の実施や各種研修を通し、人材育成に取り組んでいます。	5 ジェンダー平等を 実現しよう 8 働きがいも 経済成長も 10 人や国の不 平等をなくそう
環境	廃棄物・有害物質の管理 3Rの推進	薬品廃棄時の手続き厳守 ● 薬品を廃棄する時は行政の指導の下、厳正かつ正当な手順で行っています。 リサイクルの推進 ● 通常廃棄される薬の空き箱を寄付し、車いすに変える取組を行っています。	12 つくる責任 つかう責任 13 気候変動に 具体的な対策を 15 陸の豊かさも 守ろう
製品 サービス	製品・サービスの安全性 社会課題解決への貢献	サービスの安全に関する方針を明確化 ● 医療安全管理指針を全店舗に設置。 ● 指針やルールブックの読み合わせ実施。 調剤薬局事業を通じた地域社会への貢献 ● 処方箋や飲み合わせ相談会の実施。 ● 訪問医療への取り組み。 ● 山形店において、予防医療や健康相談を目的としたカフェを併設。	3 すべての人に 健康と福祉を 16 平和と公正を すべての人に
社会・地域 への貢献	社会への影響の配慮 持続可能な地域づくり	地域との繋がり強化 ● 行事等にて交流の機会を設け、地域に根差した「まちの薬屋さん」を目指しています。 持続可能な地域の実現にむけて ● 防災、避難訓練等に積極的に参加し、地域の防災減災活動に貢献。 ● 地域のごみ広い等、環境保護活動に積極的に参加。	11 住み続けられる まちづくりを 17 パートナリシップで 目標を達成しよう

SDGs (Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標) は、持続可能な開発のために国連が定めた国際目標です。2030年までに世界において解決すべき17のゴールを定めています。SDGsは、2030年の未来の「あるべき姿」もしくは私たちが直面している社会課題が、分かりやすく・バランス良く「見える化」されたものであり、企業がその経営や未来の姿を検討する際に役立つツールと言えます。

